

【ご意見をお聞かせください】

次期ごみ処理施設建設に伴う

余熱利用施設意見募集

袋井市森町広域行政組合では、現在、袋井市岡崎に建設中の次期ごみ処理施設（平成20年4月供用開始予定）から発生する余熱を利用した施設を計画しています。

基本計画策定にあたり、ごみ処理施設周辺の皆さんの意見などを参考にし、作成した「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）」について、市民の皆さんから広く施設の内容や利用方法などについてのご意見を募集します。

問① 袋井市森町広域行政組合 清掃センター建設課建設係 ☎23 9217

次期ごみ処理施設概要

現在、袋井市豊沢にある「クリーンセンター」では、市内から排出される燃やせるごみを焼却しています。1日当たり96トンの処理能力がありますが、施設の老朽化やごみ処理の広域化に伴い、袋井市と森町で構成する袋井市森町広域行政組合で次期ごみ処理施設を稼働中のクリーンセンター



建設します。

次期ごみ処理施設は、1日当たり132トンのごみを処理でき、処理に伴い発生する余熱を利用することができます。

その余熱を利用した施設を併設するに当たり、よりよい余熱利用施設にするため、皆さんから意見や提言などを募集します。

「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）」

余熱利用施設キーワード

余熱利用施設は「健康」「交流」「環境」をキーワードに考えてい

ます。

健康：市民の介護予防や健康増進を推進します。

交流：エコバや法多山などに近く、道路網も整備され地域と地域を結ぶ地区に建設し、人と人とのふれあいの場にします。

環境：余熱エネルギーを有効に利用し、環境への負荷を少なくします。ごみの減量化や再利用、再生利用などの3R（活動）を推進します。

（3Rは次の三つの頭文字を表しています。環境と経済が両立した循環型社会を形成していくためのキーワードです。

Reduce（リデュース）：廃棄物の発生抑制
Reuse（リユース）：再使用
Recycle（リサイクル）：再資源化



余熱利用施設概要

建設場所

袋井市岡崎地内（左図参照）

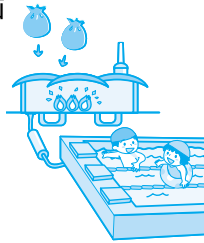
敷地面積

約11,400㎡

余熱受給量

50万kcal/h（常時）（最大で100万kcal/h）

ごみ処理施設から発生した余熱でプールや風呂の水を温めます。



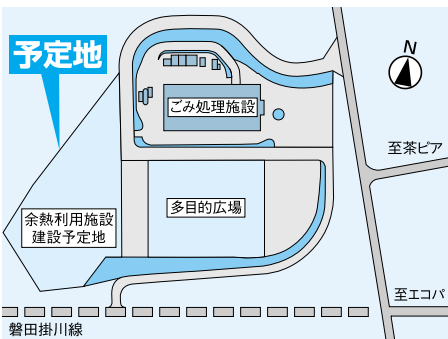
施設整備計画

「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）」で計画している施設を紹介します。

位置図



配置図



温水プール

・25mプール

・歩行専用プール

・子ども用プールなど

交流スペース

・浴室

・リラクゼーションルーム

・トレーニング室

・大広間など

温室

・花き育苗温室など

余熱利用施設建設までのスケジュール

平成18年度	基本構想・基本計画
平成19年度	基本設計
平成20年度	実施設計
平成21年度	建設工事
平成22年度	供用開始

ご意見をお寄せください

「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）」に対する市民の皆さんからのご意見、ご提案をお寄せください。計画策定の参考とさせていただきます。お気軽にご意見をお寄せください。

提出方法 郵送または、ファクス、Eメールで提出いただくか、直接、支所3階袋井市森町広域行政組合 清掃センター建設課建設係まで持参してください。様式は自由ですが、件名「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）について」 住所 氏名 ご意見を記入して提出してください（電話でのご意見は受け付けません。文書で提出してください。また、個別に回答できませんので、ご了承ください）。

意見募集締切 11月28日(火)必着

資料閲覧方法 「次期ごみ処理施設の余熱を活用した施設整備（案）」は、市役所2階情報公開コーナー、支所1階ロビー、月見の里学遊館、市ホームページ（<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>）で閲覧できます。

ごみ処理施設建設については<http://www.fukuroi-mori-kouiki.jp/>からご覧ください。

☎ 袋井市森町広域行政組合 清掃センター建設課建設係 FAX23-4867 ✉ seisou@city.fukuroi.shizuoka.jp

〒437-1192 袋井市浅羽支所



建設が進む次期ごみ処理施設（袋井市岡崎）